

学校教育目標
創造性と実践力に富んだ心豊かでたくましい子どもの育成

◎明るくやさしい子ども
◎進んで学習する子ども
◎健康でがんばる子ども

求める児童像

- 教育関連法規
- 福島県第6次総合教育計画
- 南会津夢教育 2018
- 下郷町基本方針

《目指す学校像》

- 人権尊重の精神にあふれた学校
- 基礎・基本の徹底を図る学校
- 熱意・誠意・創意に満ちた学校
- 協調・協働・組織力のある学校
- 愛情豊かな学校

【学校経営・運営の重点事項】

生きる力を育成し、本校教育目標を具現化するために、次のことに取り組みます。

- 基礎基本の定着を図り、一人ひとりを大切にした教育活動を推進する。
 - ① 確かな学力の向上
 - ② 思いやりと自主性の育成
 - ③ 体力と強い心、安全能力の育成
- 地域に根ざした開かれた学校づくりを推進する。

《目指す教師像》

- 児童理解に努め、温かさと厳しさを持つ心豊かな教師
- 協働意識を大切にしながる個々の能力を發揮し、子どもや保護者に信頼される教師
- 常に自己研修に努め、自覚と高い倫理観を持つ教師

一人ひとりを大切にした教育活動の充実

◎明るくやさしい子ども	◎進んで学習する子ども	◎健康でがんばる子ども
<p>《重点目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇明るいあいさつやはっきりした返事ができる子どもを育成します。 ◇相手のことを考え、友達と仲良く生活できる子どもを育成します。 	<p>《重点目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇めあてをもって学習に取り組む態度を育成します。 ◇相手の話をよく聞き、自分の考えをわかりやすく伝えることができる能力を育成します。(話す・書く) 	<p>《重点目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇規則正しい生活で、健康な心身をつくる活動を推進します。 ◇めあてをもって進んで運動し、あぶないことから自分を守る能力を育成します。
<p>《具体的実践事項》</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「特別の教科道徳」の授業を充実し、全教育活動を通して思いやりや奉仕の精神など、豊かな心を育みます。 ② 様々な人と関わる体験活動や学校行事を通して、豊かな社会性とふるさとを愛する心、場に応じた適切な言葉で話す力を育みます。 ③ 「旭田小学校生活の約束」を活用し、基本的な生活態度(聞くこと・あいさつ・返事・言葉遣い・整理整頓・後片付け・時間を守るなど)を継続して指導します。 ④ 日常の様子観察から、児童一人一人をよく見つめ、良さを見つけ、認め、称賛し、自信が持てるように指導します。 ⑤ 学級の人間関係について諸調査(Q-Uテスト、いじめ調査等)を通して把握し、望ましい集団づくりに努めます。 ⑥ 児童及び保護者との教育相談や個別懇談及びSCによる(計画・臨時)カウンセリングを実施し、悩みや課題に誠意をもって対応します。 	<p>《具体的実践事項》</p> <ol style="list-style-type: none"> ⑦ 町四つ葉のクローバープランと連携し、基本的な学習態度の育成を図ります。 ⑧ 児童一人一人の学習状況や達成状況を把握することで、個に応じた指導を推進し、学習意欲の向上と基礎基本の定着を図ります。 ⑨ 家庭学習の仕方を指導(家庭学習スタンダードの活用)し、目標をもって取り組ませながら計画的、自主的な学習の習慣を身につかせます。 ⑩ 聞く・話す・書く活動を積極的に取り入れ、互いの良さを認め合い、共に伸びようとする意識を高め、コミュニケーション力の向上を図ります。 ⑪ 朝の「読書・スキルアップタイム」や放課後の時間等を活用し、学習内容の定着を図ります。 ⑫ 学校図書館の効果的運営や読み聞かせなどの活動を充実し、読書に親しむ習慣形成に努めます。 ⑬ 各種コンクールへの参加にあたり、事前指導を充実し、子どもたちの意欲の向上を図ります。 	<p>《具体的実践事項》</p> <ol style="list-style-type: none"> ⑭ 学校保健委員会や生徒指導委員会、地域・関係機関との連携のもとで、「早寝・早起き・朝ご飯」を習慣化するための取り組みを行います。 ⑮ 食の教室等の指導を通して、望ましい食生活の習慣形成を図るとともに「感謝の心」を育てます。 ⑯ むし歯予防について指導を継続し、歯の健康を維持促進します。 ⑰ 旭田っ子タイムを活用し、運動の楽しさを味わわせながら技能の向上を目指します。 ⑱ 体育の授業では、発達段階や個人差を踏まえ体を動かす楽しさを味わわせながら運動量の確保に努め、体力の向上を図ります。 ⑲ 学校全体で、水泳・マラソン・縄跳び等の運動にめあてをもたせ、運動の習慣化を図ります。 ⑳ 日常のあらゆる場面で命の大切さを教え、危機意識を持たせながら安全に生活するための具体的な指導を徹底します。 ㉑ 地域や関係機関との連携のもとで、事故や不審者から身を守るための安全指導と体制づくりに努めます。

地域に根ざした開かれた学校づくりの推進

《重点目標》

- ◇子どもの学習や生活の様子を積極的にお知らせします。

《具体的実践事項》

- ② 旭田小ポータルサイト(適時)、学校便り(月1回)、学年学級通信(週1回)を定期的に更新、発行します。
- ③ 町行事(ジュニアマラソン大会等)に積極的に参加するとともに、学校の授業(授業参観等)や行事(運動会やチーム旭田発表会等)を地域の方が多数参観できるように工夫します。
- ④ 学校評価を行い、その結果を公表します。

《地域・関係団体との連携》

- PTAとの連携
 - ・奉仕作業(児童を含む)
 - ・ふれあい訓事業
 - ・17字のふれあい事業
 - ・研修機会の確保
 - ・ゲストティーチャー依頼
 - ・保護者懇談会の実施
- 町内小中学校との連携(町クローバープラン)
- 各種少年団活動の実践(消防・交通・スポ少)
- 社会体育との連携(ジュニアマラソン大会)
- 学校医との連携(歯科衛生教室等)
- 警察署・消防署との連携(避難訓練、防災訓練、交通安全教室等)
- 栄養士との連携(食の教室)
- SC・SSWとの連携(相談支援)
- 保育所との連携(相互参観、情報交換等)
- 地域・関係団体との連携(自然・歴史・文化・福祉)